





甲状腺腫瘍摘出術パス（患者用）

患者さんには、クリニカルパスに基づいた医療をおこないます。

説明年月日 年 月 日

入院前準備	項目	月 日～	月 日	月 日	月 日～月 日	月 日～	
	イベント	入院日～手術前日	手術当日（術前）	手術当日（術後）	術後1日目	術後2日～術後4日	術後5日目～ 退院日
<p>【中止薬について】</p> <p><input type="checkbox"/> 抗凝固剤 ()は 月 日から中止 してください</p> <p><input type="checkbox"/> 経口避妊剤 4週間前の 月 日から 中止してください</p> <p><input type="checkbox"/> 糖尿病薬 医師の指示を ご確認ください</p> <p>【持ち物】</p> <p><input type="checkbox"/> 本用紙(患者用パス)</p> <p><input type="checkbox"/> 現在内服している お薬 日分</p> <p><input type="checkbox"/> お薬手帳</p> <p><input type="checkbox"/> 同意書 (外来で渡されている場合)</p> <p><input type="checkbox"/> 入院のご案内に記載 されている持ち物</p> <p>【お願い】</p> <p><input type="checkbox"/> マニキュア、つけ爪、 ジェルネイルは取り外して から入院してください</p> <p><input type="checkbox"/> 刺青、外傷がある方は、 申し出てください</p> <p><input type="checkbox"/> 1ヶ月前からの禁煙が 必要です</p> <p><input type="checkbox"/> 入院日は、指定された 時間までに入院手続き 窓口にお越しください</p>	食事	普通食（必要時、 治療食となります）	食事()時から中止 水分()時から中止	食べれません 飲めません	7分粥食	普通食（必要時、治療食となります）	
	治療	薬剤師が内服薬の 確認をします	()時()分 手術室に行きます ・医師から 指示のあったお薬 のみお飲みください	手術後 ・尿の管が入ります ・創周囲に管（ドレーン）が 入ります ・必要時酸素投与 ・静脈血栓予防の処置をします (弾性ストッキング、フロートロン) ・点滴があります	・朝、尿の管を抜きます ・尿の管が抜けたら トイレに行けます ・点滴は午前中で終了 予定です ・朝から痛み止めと 胃薬が開始となります	・創部やドレーンの排液を確認 します ・ドレーンの排液量が減れば ドレーンを病室で抜去します ・医師の指示に従い、 お薬をお飲みください	・抜糸を行います ※抜糸がない 場合もあります
	検査 処置	入院時 身長・体重測定 耳鼻科、麻酔科の診察 があります 手術部位にマーキングを 行います			・採血をします (1日目と3日目 必要であれば追加で検査をします) ・術後、退院までに耳鼻科の診察があります		
	経過 活動 清潔	・制限はありません ・手術前日のため、 シャワーに入ってください		・ベッドで安静となります ・横を向きたい時は、 ナースコールでお知らせください 足は動かしても構いません	・体を拭いて、着替え をします ・歩行ができます ・初めて歩く時は、 看護師と一緒に 歩きます	・術後の体力回復のために、 歩行練習をしましょう ・下半身のシャワー浴ができます ・看護師の介助でシャンプーできます ・ドレーン抜去後は創部防水保護のうえ 全身シャワー浴ができます	
	説明	入院時：看護師から、以下の説明をします ・患者識別バンドの装着をします ・入院生活と手術の準備ついて ・手術に必要な物品の確認をします ・術前パンフレットをお読みください ・入院までの生活情報を看護師が確認します ★ご家族の方へ★ ・手術終了後、医師より連絡があります 病院からの電話に出られるようにしておいてください ・手術中の様子、進捗状況はわかりかねます 医師からの連絡をお待ちください		手術後、 痛み、息苦しさ、喉の違和感 を感じたら、我慢せず お知らせください		抜糸後（抜糸がない場合も）、 傷に貼るテープの説明をします	・次回外来日を お伝えします ・退院日は10時 頃会計の案内 があります

患者さんの状態により、スケジュール内容が多少異なる場合があります。経過についてはその都度個別にご説明いたします。

